

科目名		担当責任者	
周産期助産教育論		井上さくら、田出美紀	
Pelinatal Midwife Educational Theory			
標準履修年次	必修選択別	単位数	科目ナンバー
4年・前期	選択(助産師課程必修)	1単位	3G407
授業の概要(ねらい)			
<p>周産期の健康教育における企画書・指導案・媒体作成及び実践方法の演習を通して、周産期のさまざまな相談・教育・支援の内容と方法に対する理解を深め、臨地で実践するための基礎的能力を習得する。また、ウイメンズヘルスの性教育に関する理解を深める機会とする。</p> <p>本科目は、助産師としての実務経験がある教員による授業である。</p>			
授業の到達目標			
<p>【ディプロマ・ポリシーとの関連:①・③】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.周産期の保健指導における企画書・指導案を作成できる。</li> <li>2.対象者に応じた媒体を作成できる。</li> <li>3.個別性を考慮し、周産期の健康教育を実施できる。</li> <li>4.集団教育、性教育に関する考えを述べるができる。</li> </ol>			
成績評価の方法および基準			
<p>企画書、指導案、媒体作成:60%</p> <p>健康教育の実施:20%</p> <p>事前学習:20%</p> <p>ルーブリックを用い評価を行う。</p> <p>講義の中で解説等のフィードバックを行う。</p>			
教科書		参考書	
助産学講座5 助産診断・技術学 I 武谷雄二(著)、堀内成子(著)、我部山キヨ子(著) 医学書院		健康行動理論による研究と実践 日本健康教育学会編集 医学書院	
準備学修(予習・復習等)の具体的な内容およびそれに必要な時間			
<p>事前学習(15時間以上)</p> <p>・お産に向けての準備 ・授乳指導</p> <p>・沐浴指導 ・退院指導</p> <p>・性教育</p> <p>企画書、指導案、媒体作成(15時間以上)</p>			
その他履修上の注意事項			
<p>・講義開始から30分以上の遅刻は欠席扱いとする。</p> <p>・この科目とディプロマ・ポリシーとの関連をカリキュラム・マップを参照し、理解すること。</p>			

回数	担当者	授業内容
1	井上さくら 田出美紀	健康教育の基本、理論、構造、指導案作成
2	井上さくら 田出美紀	健康教育の準備:企画書、指導案、媒体作成 お産に向けての準備(分娩経過を含む)
3	井上さくら 田出美紀	初回授乳指導(育児指導を含む)
4	井上さくら 田出美紀	沐浴指導
5	井上さくら 田出美紀	退院指導
6	井上さくら 田出美紀	健康教育の検討 性教育
7	井上さくら 田出美紀	健康教育の実施1 お産に向けての準備、初回授乳指導
8	井上さくら 田出美紀	健康教育の実施2 沐浴指導、退院指導